

作物栽培管理情報

令和8年10月号
大分県中部振興局 生産流通部 地域営農・水田活用班

水稻

◎令和8年産の生育概況

今年は高温・無降雨の日が続き水不足による生育不良が見られた地域もありました。成熟期の予測は下表を参照して、収穫の準備は早めに行いましょう。
10月は台風襲来の子節です。台風接近が予測される場合は稲体の損傷や脱水を軽減するため、畦畔崩壊のおそれがない場合に限って深水湛水し、台風通過後は速やかに落水しましょう。

〈令和8年産水稻の成熟期予測〉（令和8年9月25日現在）

※アメダス大分〔標高4.6m〕の気象データによる予測です。

品種	移植期	出穂期	成熟期	品種	移植期	出穂期	成熟期
なつほのか	6月10日	8月12日	9月21日	ヒノヒカリ	6月10日	8月20日	10月3日
	6月15日	8月15日	9月25日		6月15日	8月22日	10月5日
	6月20日	8月18日	9月29日		6月20日	8月24日	10月7日
	6月25日	8月20日	10月2日		6月25日	8月26日	10月9日
	6月30日	8月23日	10月6日		6月30日	8月28日	10月11日

※成熟期予測は、9月24日までの当年気温と9月25日以降の平年気温を基に予測しています。
ただし、今年の10月も昨年同様高温が予想されるので予測よりも早まる可能性があります。

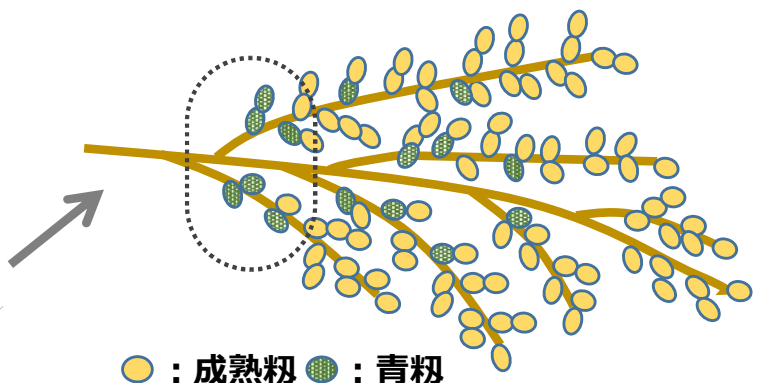
※上記は目安です。圃場を確認し、青籾率20%で収穫しましょう。

◎適期収穫で品質向上 刈り遅れに注意！

- ・収穫が早くても遅くても品質低下、減収につながります。
- ・適期に収穫を行い品質の向上に努めましょう。
- ・気象庁の3ヶ月予報によると、高確率で10月も高い気温が続きます。
刈り遅れによる胴割れ発生に注意しましょう。
- ・少雨の影響を受けた圃場では、出穂時期が揃わず収穫適期の判断が難しい状況が予想されます。胴割れ、青籾など混入する場合は部分刈りなど区分収穫をお願いします。

◎水稻の収穫適期の判定

- ・収穫適期は籾の色で判断します。
- ・収穫の目安は青籾率20%。
- ・青籾率20%の目安としては、
下側2本の枝梗の根本から3粒程度に青籾が残っている状態です。



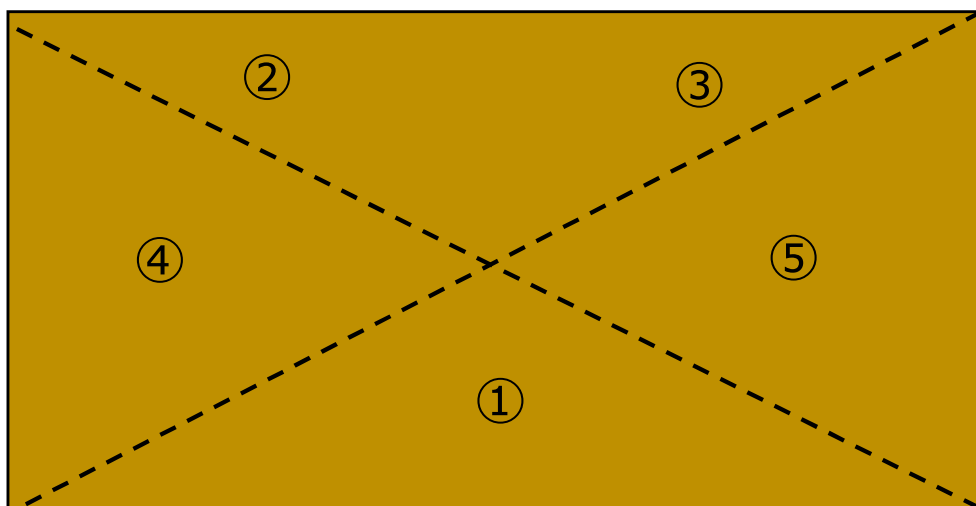
◎紋枯病

- ・今年度紋枯病が多発した圃場は来年度も発生することが予想されます。
- ・今年紋枯病が発生している圃場を確認し、発生状況を記録しておきましょう。次年度の発生予測や防除をスムーズに行えるよう、圃場ごとの情報を整理しておきましょう。

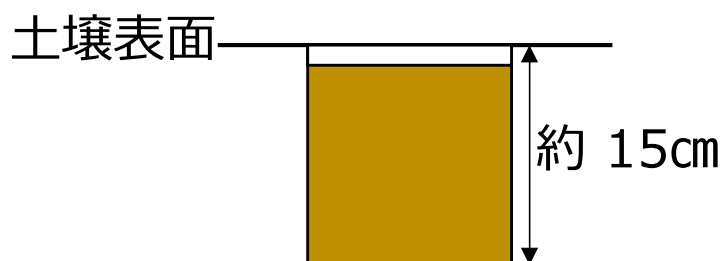
◎土壌診断

- ・土壌診断のための検査に提出する土は収穫直後の圃場のものが理想です。最近、収量が減ったなど気になる方は是非行ってください。
- ・土は圃場の5カ所程度から採ったものを混ぜた生土を500 g 程度検査に出します。
- ・JAの組合員は、JAに依頼すれば安価で診断できます。
- ・来年度の作付けに向けて土壌診断を受け、圃場成分に合わせた施肥設計を行いましょう。

土壌サンプル採取方法



1. 上図のように1圃場の5カ所から土壌を採取して混ぜる。
2. 土壌採取では、表土2cmほどの土壌を剥ぎ取り、深さ15cmほどまでの土壌を移植ごて等で掘り取る。



大豆

◎ 収穫準備

ヒユやホオズキ等の雑草や青立ち株は、必ず収穫前に抜き取りましょう。コンバイン内で青立ち株や雑草の汁が大豆に付着し汚損粒の原因となります。

◎ 難防除雑草対策

～雑草の種子をほ場内に残さない！～
難防除雑草の蔓延が問題になっています。

○ 蔓延を防ぐポイント

- ・ 雑草が開花、結実前に防除し、種子を作らせないようにしましょう。

○ 圃場内で見つけたとき

- ・ 早急に刈り取り・抜き取りを行い、防除しましょう。
- ・ 抜いたり刈り取った株でも種子が後熟し、発芽能力を持つことがあります。
- ・ 抜き取ったり、刈り取った雑草は放置せずにはほ場の外に持ち出してください。

- ・ カロライナツユクサは防除が難しく、上記の防除が必須になります。

- ・ 収穫までにどの圃場にどの雑草が発生しているか確認しましょう。



ホオズキ類



アサガオ類



左：在来ツユクサ 花びら3枚 濃い青色

右：カロライナツユクサ 花びら3枚薄い青色

難防除雑草対策HP: <https://www.pref.oita.jp/soshiki/15084/soybean-weed.html>

収穫機械の点検整備

- ・ 収穫作業に使用するコンバインは久しぶりの稼働となります。稼働前に購入時に添付された説明書等に沿って、事前にしっかり点検することで、収穫作業時のトラブル回避につながります。機械に詳しくない方は販売店に相談することもひとつの方法です。
- ・ また、収穫作業がすべて完了し、長期間格納する前にもしっかりと掃除・点検を行ってください。



☆ 周辺に配慮した農作業を！

トラクターやコンバインでの圃場作業後、公道を走行する前にタイヤ等についた泥は圃場内で落とし、公道に泥を落とさないよう注意しましょう。住宅地付近での早朝や深夜の作業の際には、騒音等への配慮をしましょう。

☆ 農作業中の事故に注意！

トラクターの転倒事故や整備中の事故、手こぎ中の事故の事例があります。農作業はあわてず、あせらず行い、安全確認を徹底し事故に十分注意しましょう。また、気温の高い日に作業する場合は特に事故が起きやすいので、引き続き熱中症に注意して、こまめな水分補給や休憩をお願いします。



農業情報メール配信の登録募集！

～米・麦・大豆の栽培管理情報をいち早くキャッチしよう！～

★ 登録方法 ★

配信受付（スマート申請システム）

<https://ttzk.graffer.jp/pref-oita/smart-apply/surveys-alias/nougyouzyouhou>

上記のアドレスまたはQRコードからアクセスし、メールアドレス等の必要事項を入力してください。後日、農業情報をメール配信します。



お問い合わせ先：大分県中部振興局 地域営農・水田活用班 電話 097-506-5791
ホームページ：<http://www.pref.oita.jp/soshiki/11604/saibaikanrizyouhou.html>